

平成 24 年 6 月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成 23 年 10 月 31 日

会 社 名 株式会社アメニティ

グリーンシート銘柄

コード番号 2188

本社所在都道府県 神奈川県

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 山戸 里志

問い合わせ先 責任者役職名 取締役社長室長 森田 利香

TEL045-371-7676

1. 平成24年6月期第1四半期の業績(平成 23 年 7 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所用の会計上の修正を行っておりません。

3. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
24年第1四半期	178,957	(12)	17,289	(306.2)	16,748	(537.2)
23年第1四半期	176,866	(△16.4)	4,256	(△80.9)	2,628	(△87.6)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
24年第1四半期	16,748	(△36.3)	7,320 02	— —	10.6	2.7	9.4
23年第1四半期	26,297	(136.5)	12,340 44	— —	17.4	0.4	1.5

(注) ①持分法投資損益 24年第1四半期 — 千円 23年第1四半期 — 千円

②期中平均株式数 24年第1四半期 2,288 株 23年第1四半期 2,131 株

③会計処理の方法の変更 有・~~無~~

④売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

⑤潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握が困難なため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	千円		千円		%	円	銭
24年第1四半期	625,311		165,130		26.4	72,172	24
23年第1四半期	689,745		163,007		23.6	74,616	15

(注) 期末発行済株式数 24年第1四半期 普通株式 2,288株 23年第1四半期 普通株式 2,131株
甲種株式 157株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
24年第1四半期	37,093	△6,241	2,831	96,129
23年第1四半期	36,681	△6,662	△30,322	121,186

2. 平成24年6月期の業績予想(平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	年間
通 期	千円 900,064	千円 49,636	千円 32,655	—	—	—	0	0

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)14,272円29銭

第 23 期 第 1 四半期報告書

(平成 23 年 7 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社アメニティ
英文名(英文商号)	AMENITY CO., LTD.
コード番号	2188
代表者の役職氏名	代表取締役社長 山戸 里志
本店の所在の場所	神奈川県横浜市神奈川区羽沢町 685
電話番号	045-371-7676
連絡者	取締役社長室長 森田 利香

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第 23 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日
売 上 高		178,957	178,957	176,866
売 上 原 価		79,800	79,800	84,493
売 上 総 利 益		99,157	99,157	92,372
販売費及び一般管理費		81,867	81,867	88,115
営 業 利 益		17,289	17,289	4,256
営 業 外 収 益		2,031	2,031	440
営 業 外 費 用		2,572	2,572	2,069
経 常 利 益		16,748	16,748	2,628
特 別 利 益		-	-	23,671
税引前四半期(当期)純利益		16,748	16,748	26,300
法人税、住民税及び事業税		0	0	2
四半期(当期)純利益		16,748	16,748	26,297

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 23 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数		2,288 株	2,288 株	2,131 株
1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益		7,320 円 02 銭	7,320 円 02 銭	12,340 円 44 銭
潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益		－円 －銭	－円 －銭	－円 －銭

- ※1. 潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益 は、当 社 株 式 は 非 上 場 で あり、期 中 平 均 株 価 の 把 握 が 困 難 な た め、記 載 し て お り ま せ ン。
2. 平成 23 年 5 月 31 日、甲種株式 157 株を普通株式 157 株に転換しております。
3. 前年同期累計の期中平均株式数の算定には甲種株式 157 株は含まれておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業の種類	第 23 期 第 1 四半期 自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	当期累計 自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日	前年同期累計 自平成 22 年 7 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日
直営事業	80,414	80,414	83,008
ネットワーク事業	58,933	58,933	58,124
代行事業	33,316	33,316	34,054
スイット事業	6,292	6,292	1,679
合 計	178,957	178,957	176,866

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目 期 別	第 22 期末 (平成 23 年 6 月 30 日現在)	第 23 期 第 1 四半期 (平成 23 年 9 月 30 日現在)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	62,446	96,129
受取手形	6,472	7,098
売掛金	107,276	89,569
リース投資資産	18,635	17,612
商品	82,851	80,696
原材料	3,905	6,180
貯蔵品	1,359	1,359
その他	4,786	3,204
貸倒引当金	△1,218	△ 1,218
流動資産合計	286,515	300,632
固定資産		
有形固定資産		
建物	63,646	62,647
機械装置	477	439
工具器具備品	270	249
土地	133,167	133,167
リース資産	1,262	1,093
有形固定資産合計	198,823	197,598
無形固定資産		
電話加入権	242	242
特許権	316	302
ソフトウェア	10,753	9,743
のれん	2,736	2,478
無形固定資産合計	14,049	12,766
投資その他の資産		
投資有価証券	9,712	9,712
関係会社株式	9,633	9,633
出資金	20	20
長期貸付金	3,294	2,994
差入保証金	9,086	9,086
保険積立金	71,921	78,463
繰延税金資産	1,040	1,040
その他	3,439	3,362
投資その他資産合計	108,148	114,313
固定資産合計	321,021	324,678
資産合計	607,536	625,311

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	期 別	
	第 22 期末 (平成 23 年 6 月 30 日現在)	第 23 期 第 1 四半期 (平成 23 年 9 月 30 日現在)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形	12,342	13,579
買掛金	44,242	44,565
1年以内返済予定長期借入金	86,740	66,719
未払金	19,346	14,639
未払費用	4,573	2,630
未払法人税等	1,725	—
未払消費税等	2,249	—
前受金	20,134	22,090
その他	4,723	9,427
流動負債合計	196,076	173,651
固定負債		
長期借入金	206,485	231,985
営業保証預り金	30,821	31,421
リース債務	1,325	1,236
リース債務未払金	635	593
退職給付引当金	21,293	21,293
固定負債合計	260,560	286,530
負債合計	456,637	460,181
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	62,105	62,105
資本剰余金		
資本準備金	53,060	53,060
資本剰余金合計	53,060	53,060
利益剰余金		
利益準備金	775	775
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	34,985	49,216
利益剰余金合計	35,760	49,991
株主資本合計	150,925	165,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△27	△27
評価・換算差額等合計	△27	△27
純資産合計	150,898	165,130
負債・純資産合計	607,536	625,311

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第22期末	第23期
		(平成23年6月30日現在)	第1四半期 (平成23年9月30日現在)
発行済株式総数		2,288株	2,288株
1株当たり純資産額		65,952円 22銭	72,172円 24銭

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:千円)

項目	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			株主資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	評価換算 差額等 合計	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計				
				繰越利益 剰余金					
平成23年7月1日残高	62,105	53,060	775	34,985	35,760	150,925	△27	△27	150,898
第1四半期中の変動額									
剰余金の配当	—	—	—	△2,516	△2,516	△2,516	—	—	△2,516
四半期純利益	—	—	—	16,748	16,748	16,748	—	—	16,748
第1四半期中の変動額合計	—	—	—	14,231	14,231	14,231	—	—	14,231
平成23年9月30日残高	62,105	53,060	775	49,216	49,991	165,157	△27	△27	165,130

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 (4)個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に相当する金額を予定計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 法人税、住民税及び事業税の計上は、支払額を計上しております。
3. 消費税等の会計処理 仮受消費税と仮払消費税の差額を、流動負債の「その他」に計上しております。
4. 投資有価証券 投資有価証券については、時価評価しておりません。
5. 金利スワップ・繰延ヘッジ 金利スワップ・繰延ヘッジについては、時価評価しておりません。
6. 税効果 税効果は考慮しておりません。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書並びに株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第23期第1四半期（平成23年7月1日から平成23年9月30日）の業績の概況

前期中の平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、企業収益が押下げられ、当四半期における景気も、依然として厳しい状況にあるといえます。そうした経済状況において、各企業は経費の削減、コストの見直し、事業縮小などの厳しい環境が続いております。しかし、その一方で、トイレの環境改善が、顧客の集客力向上から売上向上への要因のひとつとなること、また、当社の予防型メンテナンスに基づいたトイレサービスが、現在の環境型社会に適用していることなどから、当社サービスへの需要が高まってきていると考えられます。

直営事業については、キャンセルが発生している一方で、潜在的な顧客ニーズの掘り起こしなど、地道な営業活動や顧客満足度の向上に傾注した結果、事業部門別売上高は、80,414千円（前期比96.9%）となりました。

ネットワーク事業については、直営事業同様に、地道な営業活動によって売上高が向上しているフランチャイズ加盟店がある一方、また、新規のフランチャイズ加盟もあり、当四半期においては前期比増という、事業部門売上高は58,933千円（前期比101.4%）となりました。

代行事業については、直営事業と同様に、事業部門別売上高は33,316千円（前期比97.8%）となりました。

スイット事業については、節水による経費削減の需要があるものの、契約見込みの大口案件の契約時期がずれ込み厳しい環境が続いています。しかし、売上高の回復には至りませんが、地道な営業活動や展示会の活用などの影響が始め、事業部門別売上高は6,292千円（前期比374.7%）となりました。

以上の結果、当四半期の業績は、売上高178,957千円（前期比101.2%）、営業利益17,289千円（前期比406.2%）、経常利益16,748千円（前期比637.2%）、四半期純利益16,748千円（前期比63.7%）となりました。

III 第23期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科 目	期 別	第22期（実績） 自平成22年7月1日 至平成23年6月30日	第23期（予想） 自平成23年7月1日 至平成24年6月30日
	売 上 高		725,501
営 業 利 益		13,661	52,589
経 常 利 益		5,919	49,636
当 期 純 利 益		14,367	32,655

IV 資金及び借入金の状態

(1) 現金及び預金の増減

（単位：千円）

科 目	期 別	第23期第1四半期 自平成23年7月1日 至平成23年9月30日
現金及び預金の増減額		33,683
現金及び預金の四半期首残高		62,446
現金及び預金の四半期末残高		96,129

（主な増減理由）税引前四半期純利益16,748千円、売上債権の減少18,104千円等による営業活動に伴う資金増加が37,093千円、保険積立金の増加6,541千円等による投資活動に伴う資金減少が6,241千円、長期借入金の純増5,479千円、配当金の支払2,516千円等による財務活動に伴う資金増加が2,831千円となり、当四半期の現金及び預金は33,683千円増加しました。

(2) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 23 期第 1 四半期 自平成 23 年 7 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日
長期借入金の増減額		5,479
長期借入金の四半期首残高		293,225
長期借入金の四半期末残高		298,704

(主な増減理由) 新規借入 30,000 千円及び約定返済 24,521 千円により 5,479 千円増加しました。

(注) 長期借入金は一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

V その他

該当事項はありません。